

竹内街道

takenouchi – kaido

Vol.25

〒583-8555
大阪府立大学 地域保健学域
総合リハビリテーション学類
理学療法学専攻内 竹羽会
発行責任者：河西 由喜
編集者：藤堂 恵美子

卷頭言

朝夕毎に涼しく、秋の訪れを感じる季節となりましたが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。今期より副会長を務めさせていただいております佐野です。会員の皆様におかれましては、日頃より竹羽会の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

竹羽会の会員数も、現役の学生を含めると400人を超え、竹羽会が多くの先輩方によって支えられてきたその伝統と歴史を、後輩たちに引き継いでいく重要性を感じております。今後も執行部員としての役割を全うしていく所存です。

先日、第52回日本理学療法学術大会が千葉県にて開催され、私自身も発表の機会を頂き参加させていただきました。次年度より分科会ごとの学会が予定されており、合同での全国学会は今回が最後ということですが、様々な分野の発表を聞くことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。また、久しぶりに大学の先生方や院生の皆様ともお会いし、じっくりとお話しをさせていただき、普段の臨床や学生・新人に対する教育、さらに理学療法診療業務ばかりでなく、研究活動や自己研鑽を積み重ねていく大切さを改めて感じました。

さて、今年の卒後研修会では、新たな試みとして、脳卒中の急性期、回復期、生活期各領域でご活躍されている3名の卒業生の先生方に、ご多忙の中お時間を作っていただき、ご講演いただく予定です。さらに講演後には、質疑応答や総合討議の時間も設けるよう検討しております。各領域でご活躍されている先生方のご講義を聴くことで、参加者が普段の臨床を見直す機会になればと考えております。研修会で会員の皆様にお会いできるのを楽しみにしております、よろしくお願ひいたします。

竹羽会 副会長 佐野 佑樹【学部2期生(竹羽会11期)
(大阪急性期・総合医療センター)】



第21回卒後研修会報告

「産業保健を見据えた、糖尿病患者に対する理学療法について」
～独歩自立、それだけでいいの？～

日 時：平成28年11月19日（土） 14：30～17：00

場 所：エル・おおさか 7階 708

講 師：浅田 忠成 先生（大阪労災病院治療就労両立センター）

参加者：21名



研修会を終えて

この度、大阪労災病院治療就労両立センターの浅田忠成先生に「産業保健を見据えた、糖尿病に対する理学療法について～独歩自立それだけでいいの？～」というテーマでご講演していただきました。浅田先生は私が学生の時から授業の外部講師として講義をしていただいていました。学生にも分かりやすく話して下さる先生であり、授業ということを忘れて、話に引き込まれてしまった覚えがあります。担当する患者さんの合併症として決して珍しくない「糖尿病」について、また今後のPTの新しい職域として発展が期待される「産業理学療法」について興味があり、参加させていただきました。

内容は非常に臨床的であり、糖尿病治療における薬物の種類やその効果、また、低血糖症状が起こるメカニズムなどは運動を処方する立場の私たちにとって知っておくべきであると感じるものでした。コミュニケーションについてのご講義は「患者さんをとにかく褒めること」が大きなポイントであったと思います。私も普段の業務の中でもリハビリに対し拒否の強い患者さんも珍しくありません。



そんな患者さんに対し褒めながらのコミュニケーションを行っていくことで患者さんの顔つきが変わる瞬間が確かにあり、自分の患者さんとのコミュニケーションを見直すいい機会となりました。

私は今回初めて竹羽会の行事に参加させていただきました。学生のときは竹羽会と聞いても、“OB さんたちの集まり”といったイメージしかなく、自分とは少し距離のあるものでした。しかし講演会場では、お世話になった先輩方、また実習地でお世話になったバイザーの先生との再会もあり、その方々と共に講義を受ける時間は自分にとって刺激的な時間がありました。同じ大学を卒業した先輩方と技術や知識の向上を目指し集まれる機会を設けていただけるのは素晴らしいことだと感じました。来年後輩にも是非とも参加していただきたいと思いました。

最後になりましたが、竹羽会の今後の益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、この度、ご講義をしてくださった浅田先生、研修会を開催してくださった先輩方に心より感謝申し上げます。

楠見 陸【府大8期生（竹羽会19期）】
(大阪警察病院)



第22回卒後研修会のお知らせ

「急性期・回復期・生活期における脳卒中リハビリテーションの役割」

日 時：平成 29 年 11 月 5 日（日） 13:30～（12:30～ 受付開始）

場 所：大阪府立大学 I-site なんば

講 師：急性期：太田 幸子先生（国立循環器病研究センター）（5期）

回復期：山本 裕子先生（森之宮病院）（3期）

生活期：柳根 建博先生（介護老人保健施設 メデケアタマイ）（3期）

今回の研修会では、卒業生の先生方 3 名に講師をお引き受けいただき、脳卒中という共通のテーマについてお話をいただきます。病院・病床の機能分化が進む中、私たちはより一層、臨床場面でそれぞれの役割を果たす必要がある状況におかれています。同時に、急性期・回復期・生活期それぞれの間で、連携が必要であるということは周知の事実であり、私自身は、連携の第一歩は相手を知ることだと考えております。研修会の中では、それぞれの先生方からご教授いただいた後に、総合討議の時間も設けており、その中では皆さまからのご質問をもとに、講師の先生方の考え方などもお伺いする場にしたいと思っております。今回の研修会を経て、知識を得ると共に、皆さまが自分自身の役割を考えるきっかけになればと考えております。諸先輩方のご協力を得て、ご参加いただく皆さまと共に、充実した時間にできるよう準備して参ります。是非、ご参加下さい。

なお、申し込み方法等は別紙研修会案内をご覧下さい。

竹羽会 会長 河西 由喜【8期生（竹羽会8期）】

投稿大募集！

『竹内街道』では、会員の皆様からの投稿原稿を大募集しています。「こんな研修会に参加してきました」「こんな勉強会をやっています」「今度、同窓会があります」など、内容、文字数等問いません。会員に知らせたいことを何でも良いので広報部までお寄せください。次号は、平成30年夏頃発行予定です。投稿お待ちしています！！

広報部 藤堂 恵美子【9期生（竹羽会9期）】（大阪府立大学）

E-mail : to_emk@yahoo.co.jp

合宿について

今年も平成29年5月6日～7日に、兵庫県たつの市にあるSEA SIDE HOUSE かもめにて合宿（新入生歓迎学外合宿研修）が行われました。今回、3回生の武貞さんより写真を頂きましたので掲載いたします。みんなとても楽しそうで、学年を超えた交流が続いていると感じられる写真です。

なお、今後も合宿のお知らせに関しては、学年代表の先生方を通じてメールによるお知らせとなります。よろしくお願ひいたします。



祝！新卒業生のみなさん

今年は大阪府立大学9期生、25名の皆さんが卒業されました。おめでとうございます！！
医技短時代から通算すると20回目の卒業生です。竹羽会へのますますのご協力、よろしく
お願いします。みんなでよい会にしていきましょう！！

氏名	所属施設名	所在地
井川 久動	大阪警察病院	大阪府
石田 遼太郎	社会医療法人ペガサス 馬場記念病院	大阪府
市川 慎二	社会医療法人祐生会 みどりヶ丘病院	大阪府
老田 綾子	和風会 千里リハビリテーション病院	大阪府
大島 祐基	大阪市立総合医療センター	大阪府
奥野 修司	阪奈中央病院	奈良県
小野 詩織	洛和会丸太町病院	京都府
柏木 三奈	協和会病院	大阪府
勝田 直也	大阪医科大学附属病院	大阪府
高倉 悠	社会医療法人純幸会関西メディカル病院	大阪府
武田 匠平	大阪大学医学部附属病院	大阪府
仲 健太	市立池田病院	大阪府
中原 千里	大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター	大阪府
長尾 梨沙	関西電力病院	大阪府
西川 剛史	社会医療法人ペガサス 馬場記念病院	大阪府
増田 朋絵	滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀県
松原 千賀	介護老人保健施設 まきむく草庵	奈良県
松本 悠	洛和会丸太町リハビリテーションクリニック	京都府
峯 謙介	りんくう総合医療センター	大阪府
宮地 菜摘	社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院	兵庫県
森本 なお	社会医療法人純幸会関西メディカル病院	大阪府
柳田 敏宏	国立病院機構 宇多野病院	京都府
矢野 勇貴	大阪府立大学 大学院	大阪府
矢部 和樹	医療法人永広会 八尾はあとふる病院	大阪府
山本 崇太	兵庫県立リハビリテーション中央病院	兵庫県

(敬称略)

役員選挙に関する公報

平成29年9月1日

会員各位

竹羽会 選挙管理委員会
委員長 植木 晶子

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、竹羽会役員選挙に関する下記のとおりお知らせいたします。

なお選挙は平成29年11月5日の定例総会において行いますのでよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

1. 立候補者名

会長候補 : 1名 (定数1)

副会長候補 : 2名 (定数2)

監査候補 : 2名 (定数2)

2. 選挙投票日 平成29年11月5日 (日)

3. 会長、副会長および監査について

いずれも定数と同数ですので、規約細則により無投票当選となります。

4. 立候補者の氏名および趣旨

会長立候補者 1名 (定数1)

○杉山 恭二【学部1期生 (竹羽会10期)】 大阪府立大学

私は 2008 年度より学術部、2009 年度より学術部部長、2013 年度からは副会長として竹羽会執行部の活動に携わる機会をいただきました。この間に、会員の皆様の資質向上を目的とした卒後研修会の運営に携わり、また副会長としては会長を補佐しつつ、竹羽会の業務内容全般を把握し、業務効率化を図って参りました。会が大きくなる中で、今後もさらなる竹羽会の継続・発展のためにも、引き続き業務の効率化を図るとともに、会員の皆様の理学療法士としての資質向上の一助となるような卒業生の交流・研鑽の場を提供していきたいと考えております。これまで先輩方が作り上げ引き継いできた竹羽会をさらに発展させるべく、今後は会長という立場で副会長や執行部員と協力し、尽力いたします所存です。皆様のご支援をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

副会長立候補者 2名（定数2）

○佐野 佑樹【学部2期生（竹羽会11期）】 大阪急性期・総合医療センター

私は、2008年度より学年代表として、その後学術部を経て、現副会長として竹羽会執行部の活動に携わる機会をいただきました。執行部の活動では、多くの先輩、後輩の皆様にご協力いただきながら、研修会の企画・運営を行い、多くのことを学びました。

年々会員数が増加しており、それによって会員の皆様が同窓会に求めるニーズも多様化していると感じております。会費の用途を検討し、皆様に還元できるよう取り組んでまいりたいと考えております。若い会員から先輩会員の皆様にとっても有益となるような活動を行っていければと考えております。

至らない点も多々あるかと存じますが、会長を支えつつ、円滑に執行部会の運営を行い、更なる竹羽会の発展に力を尽くしたいと思います。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

○藤堂 恵美子【9期生（竹羽会9期）】 大阪府立大学

私は、2005年度より広報部員、2009年度より広報部長として、竹羽会執行部の活動に携わる機会をいただきました。広報部の活動では、先輩、後輩、そして教員の先生方とのつながりが広がり、母校の発展を身近に感じることができました。また、執行部会での話し合い、研修会の企画・運営や広報、チームによる役割分担等を通して、仕事を行う上でも役に立つ貴重な経験をさせていただきました。

今回、長年広報で学んだ経験を活かして、約500名になる会員同士のつながりを深め、竹羽会の発展に貢献したく副会長に立候補いたしました。皆様により一層必要とされる会になるよう、会長の補佐として尽力して参ります。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

監査立候補者 2名（定数2）

○太田 幸子【5期生（竹羽会5期）】 国立循環器病研究センター

推薦者：杉山 恒二 他4名

○河西 由喜【8期生（竹羽会8期）】 協和会病院

推薦者：杉山 恒二 他4名

以上

総会案内

平成 29 年度定期総会開催のご通知

竹羽会事務局長 中條 雄太

拝啓 残暑厳しい毎日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、当会平成 29 年度定期総会を下記により開催いたします。今後の竹羽会について、会員の皆様にご意見を頂ける良い機会になりますのでご出席いただけますようご案内申し上げます。同封いたしましたハガキで、当日の出欠状況をご連絡いただけるようお願い致します。なお当日お差支えのある場合は同封のハガキの委任状をご利用ください。賛否の表示とご捺印のうえ期日までにご返送いただきますようお願い致します。

敬具

記

日 時：平成 29 年 11 月 5 日（日） 13:00～（12:30～ 受付開始）

場 所：大阪府立大学 I-site なんば

審議議題：第一号議案 平成 28 年度事業報告

第二号議案 平成 28 年度決算報告

第三号議案 平成 29 年度事業計画

第四号議案 平成 29 年度予算案

第五号議案 人事に関する件 選挙について

締め切り：平成 29 年 10 月 5 日（木）

問い合わせ先：竹羽会事務局 tikuwakai@yahoo.co.jp（事務局長 中條雄太）

※事務局アドレスが学術部と統合したのでご注意ください

以上

平成28年度決算報告

平成28年度会計決算（H28.4.1～H29.3.31）を報告いたします。決算は監査の承認を受けています。平成29年度総会にて会員の皆様にご報告させていただきます。

財務部長 落合 都【府大2期生（竹羽会13期）】

監査 太田 幸子【5期生（竹羽会5期）】赤井 友美【8期生（竹羽会8期）】

平成28年度会計決算報告 (H28.4.1～H29.3.31)	
収入の部	
前年度繰越	2,241,722
校友会より会費の送金	458,681
計	2,700,403 -a
支出の部	
会議費	26,109
通信運搬費	202
旅費交通費	56,280
印刷製本費	109,013
雑費	756
慶弔費	1,382
賃借代	48,610
諸謝金	60,000
計	302,352 -b
繰越=a-b=2,700,403-302,352	
繰越金 ¥2,398,051	



会費納入のお願い

竹羽会の運営は、会員の皆様から収めて頂く会費によって支えられています。未納入の方は是非ともお收め下さい。なお、会費は**永久会費で20,000円**となっております。たいへん大きい金額ではございますが、勉強会開催などの費用に割り当てる大切なお金です。よろしくお願ひいたします。

＜郵便振替口座＞

振替口座：00910-7-223456

加入者名：竹羽会

・研修会場で直接納入して頂くことも可能ですので、よろしくお願ひ致します。



- ・振込手数料はまことに恐縮ですがご負担をお願いいたします。
- ・必ず振込み者の氏名と期数を入れて下さい。
例：「りがく ハナコ ガケブ1」「りがく 知恵 フタバ2」
- ・ATMからも振込みができます
(専用の用紙をお渡しします)。

竹羽会「永久会費」に関するお問い合わせは下記までお願ひします。

財務部：落合 都【府大2期生（竹羽会13期）】

(枚方市保健センター)

TEL：072-840-7221

E-mail：miya385jubilo@yahoo.co.jp

✿ 各部年間予算案について✿

竹羽会では、研修会(年1回)及び執行部会(2~3回)、広報誌の発行、卒業生への電報の送付などの活動を行っています。活動は、会員からの永久会費及び外部からの研修会参加費によって運営されています。これまでの活動を参考にして、各部の部長が年間予算案をたてましたので、次回の総会までに会員の皆様にご確認して頂きたいと思います。

部	主な内訳	予算
学術部	講師代(270,000円)、お車代(21,000円)、タクシーデ(6,000円)、弁当代(6,000円)、接待費(20,000円)、備品代(10,000円)、研修会の交通費(15,000円)、施設利用料(0円)、茶話会費(0円)	348,000円
事務局	執行部会の軽食代(10,000円)×年3回程度 執行部会の交通費(24,000円)×年3回程度	102,000円
厚生部	研修会の講師の懇親会費(10,000円) 府立大入学式、卒業式の祝辞(3,000円)	13,000円
広報部	広報誌印刷・広報誌発送	160,000円
財務部	払込票送付用の切手代・書類コピー代	1,000円
書記	特になし	0円
ホームページ部	ドメイン管理費・年会費	4,860円
年間予算(合計)		628,860円

* 年間予算は、活動内容によって増減する場合があります。

* 平成29年4月1日~平成30年3月31日の期間で立てています。

財務部長 落合 都【府大2期生(竹羽会13期)】

編集後記

この度、編集作業を3名で役割分担しながら行いました。

新体制の広報部もよろしくお願ひいたします。(藤堂)

今回より編集に携わらせて頂きました。諸先輩方の文章をチェックさせて頂くのは、緊張感のある役回りでした。(松井)

微力ながら編集に携わらせていただいています。

今後も見やすい会誌を作りたいと思います。(上田)



お問い合わせ・連絡先

事務局長：中條 雄太【府大5期生(竹羽会16期)】

〒573-1191 枚方市新町2-3-1

関西医科大学附属病院 リハビリテーション科

TEL: 072-804-0101

E-mail: tikuwakai@yahoo.co.jp

※事務局アドレスが学術部と統合したのでご注意ください

所属の変更等がございましたら、こちらまでお知らせ下さい。